

人権・同和問題教育に取り組み 36 年
教育者文部科学大臣表彰を受賞 **1/15**



伊田中学校の^{おがわ}小川節校長(当時)が、平成30年度の教育者文部科学大臣表彰を受けたことを二場市長に報告しました。小川校長は、昭和58年度に社会科教諭として弓削田中学校に赴任して以来、市立中学校や県教育庁など学校現場や教育行政で人権教育を推進し、その功績が評価されました。

子どもたちの学びに尽力
文部科学大臣優秀教員賞を受賞 **2/7**



中央中学校の^{かじ}加治芳教諭(当時)と後藤寺中学校教諭の佐藤正子教諭が、最優秀教職員として文部科学大臣表彰を受けたことを二場市長に報告しました。加治さんは中学校統合に向け、わかりやすい授業を研究。佐藤さんは10年以上にわたり学年通信を毎日発行するなど、子どもたちの学びを支えています。

言葉でのコミュニケーションを支援
NTT「電話お願い手帳」寄贈 **3/4**



NTT西日本筑豊営業支店が、障害者や高齢者の言葉でのコミュニケーションを支援する「電話お願い手帳」30部を市に寄贈しました。NTTグループは昭和58年から各自治体に同手帳の寄贈を続けており、今回で37回目。この日は、新たに開発されたお願い手帳WEB版のPRもあわせて行われました。

エール
YELL
 ～輝くあなたを応援～

スポーツや芸術、ボランティア活動などさまざまな分野で活躍する人たちが、市長への表敬訪問のため市役所を訪れています。輝かしい功績や寄贈された作品などを、表敬の様子とともに紹介します。

姉妹の快進撃が止まらない
テコンドー大会で快挙 **2/4**



全国少年少女テコンドー大会(1月・岐阜県)で、玄武会内村道場(内村剣悟道場長・弓削田)の田中美羽選手(嘉穂東高校2年)が型の部で優勝し、妹の佑奈選手(穂波東中学2年)も組手の部で3位に入賞。美羽さんが出場する全日本選手権大会(2月・千葉県)を前に、二場市長に報告しました。

「調べる」「学ぶ」を手助け
市立図書館が総務大臣賞を受賞 **3/13**



田川市立図書館の^{もりよしひろ}森桂洋館長と職員が市役所を訪れ「第22回図書館を使った調べる学習コンクール」で総務大臣賞を受賞したことを報告しました。同館の小中学校や地元の郷土研究会、福岡県立大学との地域を巻き込んだ活動などが評価され、今回の受賞に繋がりました。